

これからの季節は特にご注意を

早めの避難が 身を守る

—6月は土砂災害防止月間—

☎ 35-3345 危機管理課 問合



土砂災害は降雨や地震により突然発生し、生命や財産を一瞬にして奪ってしまう非常に恐ろしい災害の一つです。近年は地球温暖化に伴う気候変動の影響により、熱帯低気圧の勢力が増したり、ゲリラ豪雨と呼ばれる局地的な大雨が多くなり、土砂災害への備えが一層重要になっていきます。また、梅雨入りや台風の襲来など、これからの季節はますます警戒が必要です。

国では今月を土砂災害防止月間と定め、市でも毎年、6月に土砂災害防災訓練を実施しています。もしもの時に安全が確保できるよう、平常時から対応などを再確認しましょう。

土砂災害とは

土砂災害とは、降雨などにより、山やがけが突然崩れることをいいます。

日本の国土は、傾斜が急な地形や流れの急な河川、雨の多い気候など、土砂災害が発生しやすい自然条件にありますので、特に注意が必要です。

注意すべき気象情報

◆大雨注意報

◆大雨警報

◆土砂災害警戒情報

※大雨警報発表後、さらに土砂災害の危険性が高まった場合に、市町村単位で発表します。

こんな時は特に注意を 土砂災害の前兆現象

- ・急に川が濁る。
- ・山鳴りがする。
- ・がけに割れ目ができたり、小石などがパラパラと落ちてくる。
- ・地面がひび割れる。
- ・斜面から水が噴き出す。
- ・池や沼の水量が急変する。
- ・雨が降り続けているのに、川の水が減っている。

※普段と違う現象があった際は、特に注意しましょう。

避難情報の種類

◆避難準備・高齢者等避難開始

・避難に時間を要する人(ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は、避難を開始しましょう。

・その他の人は、避難の準備を整えましょう。

◆避難勧告

・速やかに避難所へ避難をしましょう。

◆避難指示(緊急)

・まだ避難をしていない人は、緊急に避難所へ避難をしましょう。
・外出することがかえって命に危険が及ぶような状況では、近くの安全な場所への避難や、自宅内より安全な場所に避難をしましょう。

避難情報の入手方法

・避難情報は、次の方法で入手できます。
・防災行政無線

※内容は電話0577-3516000でも確認することができます。

- ・高山防災ラジオ
- ・高山市メール配信サービス
- ・高山市ホームページ
- ・高山市公式SNS(フェイスブック、ツイッター、LINE)

清見地区で訓練実施

『避難の声かけ、安全の確認』

市では平成20年度から、土砂災害警戒区域に指定されている地区を対象に、土砂災害を想定した防災訓練を行ってきました。



今年度の訓練は清見地区で行います。

期日 6月23日(日)

時間 午前9時～正午

場所 きよみ館(清見支所)

主な訓練 避難情報の入手、避難の呼びかけ、避難所開設訓練のほか、自主防災組織による避難所の運営訓練(受付・部屋の割り振り、問仕切り設置、炊出し、救護等)、消防団による広報訓練を行います。当日は清見地域限定で訓練情報を放送、配信しますのでご承知おきください。

◎高山防災ラジオ(ヒッツFM)の自動起動放送

◎メール配信サービス「安全安心」情報の配信

◎消防車両のサイレン吹鳴